

中山間地域コミュニティ再生 重点プロジェクト事業

～ 事業の概要 ～

平成22年3月24日 事業成果中間報告会
島根県地域振興部地域政策課

島根県中山間地域活性化計画（H20－23）

重点テーマ

I

持続可能な地域社会の仕組みづくり

II

地域に活力を生む産業の振興

III

日常生活を支える諸機能の維持

IV

農林地等の地域資源の維持・保全

島根県中山間地域活性化計画（H20－23）

重点テーマ

I

持続可能な地域社会の仕組みづくり

喫緊の課題

○過疎化・高齢化により、地域の担い手が不足

- 集落の活力が失われつつある
- 既存の集落単位の取り組みだけでは、地域の維持が困難

○昭和一桁生まれの方々の世代交代の時期を迎える

- 今後、地域活動の担い手が急激に減少する

○極端に小規模高齢化した集落

- 集落活動の停止の恐れ、存続さえも危ぶまれている

島根県中山間地域活性化計画（H20－23）

重点テーマ

I

持続可能な地域社会の仕組みづくり

重点施策

1

多様な主体の参画による、集落を超えた新たな地域運営の仕組みづくり

2

UIターンの推進による担い手の確保

3

特に小規模・高齢化した集落の対策

1

多様な主体の参画による、集落を超えた 新たな地域運営の仕組みづくり

中山間地域 コミュニティ再生重点プロジェクト事業

主体的かつ積極的に取り組む市町村を
プロジェクト地域に指定し、重点的に支援

財政的支援

○補助金

補助率2/3

補助上限500万円程度

▼地域運営の仕組みづくりに要する経費

▼その仕組みによる、地域課題解決のための取り組みに
要する経費

※地域マネージャーを設置する場合は、その人件費も対象

人的支援

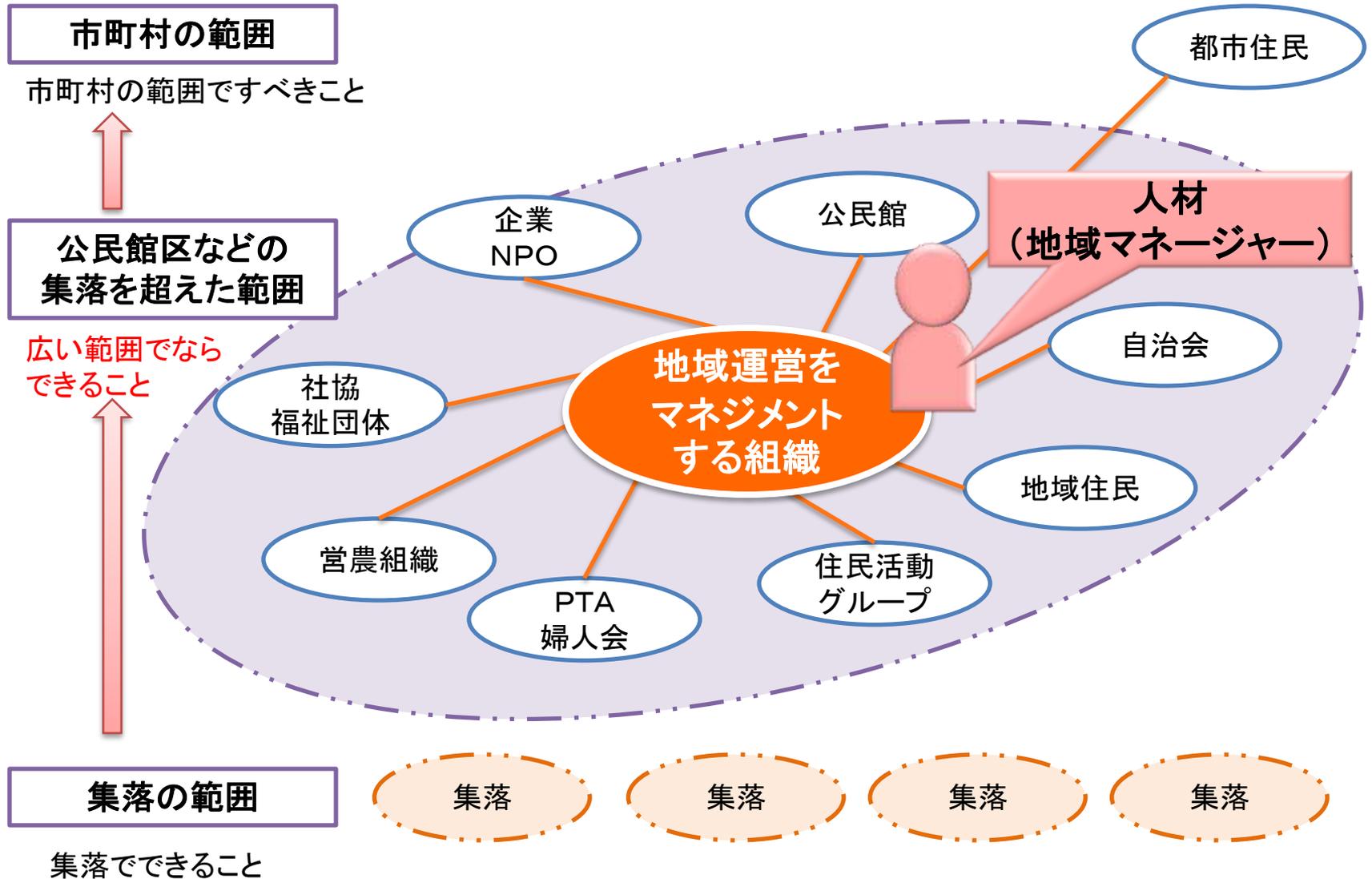
○県関係機関によるプロジェクトチームの設置

○駐在職員の配置

○中山間地域研究センターによる重点的支援

○地域マネージャー等研修会の実施

新たな地域運営の仕組みのイメージ



人口減少・高齢化(担い手不足)で、集落単位での地域運営が困難に

事業の目的と実施内容

10年先、20年先を見据え、
島根の未来を支える、持続可能な地域運営の仕組みをつくる
＜モデルづくり＞ と＜他地域への波及＞

平成20～21年度（当初の事業期間 ※1年延長し、H22年度まで）

1. 地域運営の仕組みの具体的モデルづくり

○地域の実情に応じた仕組み

→ 市町ごとの地域運営の方針・計画等の具体化

○人材配置・行政支援のあり方

○仕組みづくりを進める上での課題整理、ノウハウ蓄積

2. 地域課題の解決手法の事例蓄積

モデル地区

■これからの地域運営の土台づくり

（意識醸成、課題整理、計画づくり、体制づくりなど）

■できることから実践

事業の目的と実施内容

10年先、20年先を見据え、
島根の未来を支える、持続可能な地域運営の仕組みをつくる
＜モデルづくり＞ と＜他地域への波及＞

平成22年度～

1. 地域運営の仕組みの具体的モデルの確立

2. 地域課題の解決手法の事例蓄積

3. **他地域への波及、県下全域での取り組みへ**

○指定市町での取り組みの成果（ノウハウ、成功（失敗）事例等）を整理

○市町村への具他の提案、具体化に際しての個別支援

○人材育成支援 など

モデル地区

- 活動の継続、発展
- 実施体制の点検、見直し
- 持続的運営に必要な財源の確保

指定市町村・実施地域

5市町村を指定し、10地区で新たな取組をモデル的に実施中

